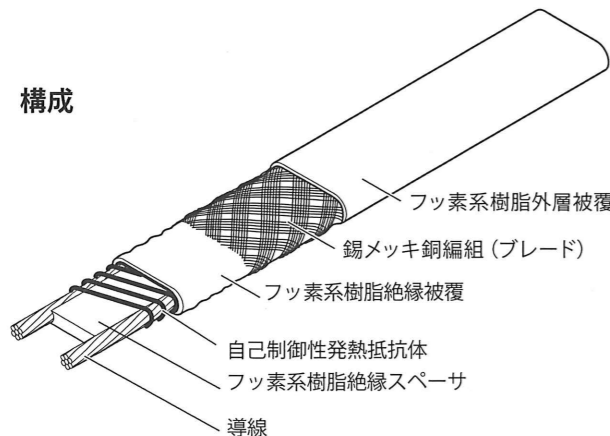


# レイケム工業用途向け 自己制御ヒーティングケーブル

プロセス保温用電気ヒーティングケーブル (Ex)



## 製品概要・特長

自己制御ヒーティングケーブルKTVシリーズは最大150℃のプロセス保温が可能です。KTVヒーティングケーブルの耐熱温度仕様は、連続運転にて150℃、間欠運転にて250℃です。

酸・アルカリおよび有機物等に暴露される一般区域はもとより、特定のKTV製品および付属部品のシステム構成により、国内における1種および2種危険場所または、第一類および第二類危険箇所での電気ヒーティングシステムとして使用できます。国内初の型式認可システムです。JIS試験 (JIS C 3651) に準拠しています。

## 製品特性

	5KTV2-CT 8KTV2-CT 15KTV2-CT 20KTV2-CT*
重量 (標準値g/m)	200
導線サイズ	14AWG (2.1mm <sup>2</sup> )
厚さ (mm)	7.6
幅 (mm)	13.3
最小曲げ半径 (mm)	25.4 (@20℃)
使用電圧 (Vac)	200
許容耐熱温度	最大保持温度 / 最高連続暴露温度 (電源ON時) 150℃
	最高間欠暴露温度 累計1,000時間 250℃ (注1)
温度等級 (最高外層被覆温度)	T2C (230℃)
外層被覆の色	赤色
錫メッキ銅編組	電気設備技術基準に基づきD種接地工事を実施すること

特記：\*印は1種および2種に分類される危険場所において、特定した付属品のシステム構成により、使用できるヒーティングケーブルです。詳細に関しては、弊社販売代理店または弊社までお問い合わせください。 (Ex)

注1：ヒーティングケーブル本体に“MAX INTERMITTENT EXPOSURE 250C”と印字されている製品のみ適用されます。印字されていない製品は215℃となります。

システムアプローチによるT3-T6への対応  
レイケムのKTVシリーズヒーティングケーブルは米国規格及び、国際規格により温度センサーの有無にかかわらずT3-T6の範囲で使用することができます。詳しくは当社設計ソフトウェアであるTraceCalc Proで確認いただくか、または当社までご連絡ください。

⚠ ヒーティングケーブルが損傷していたり適切に施工されていない場合に、持続する放電火花によって火災が発生する危険性を最小限にするため、さらにエヌヴェントの要求事項や電気設備技術基準等の関連法規を遵守するため、すべてのヒーティングケーブル回路に対して地絡検出装置 (漏電遮断器等) を取付けてください。従来の回路保護方式ではこの放電火花を停止することができないことがあります。エヌヴェントは、電源接続、直線接続、エンドシール等の接続キットを取り揃えています。製品の正しい機能を確認し、保証や製品認証上の要求事項を遵守するため、これらの接続キットを必ず使用してください。

## 漏電ブレーカ容量 (30mA トリップ) および最大使用可能ヒーティングケーブル長 (m)

	スタートアップ時 外気温度	200V					
		10A	15A	20A	30A	40A	50A
5KTV-CT	10℃	78	117	156	219	219	219
	0℃	75	112	150	219	219	219
	-10℃	72	108	144	216	219	219
	-20℃	69	104	139	208	219	219
8KTV-CT	10℃	56	84	112	168	175	175
	0℃	54	81	108	161	175	175
	-10℃	52	78	104	155	175	175
	-20℃	50	75	100	150	175	175
15KTV-CT	10℃	35	52	70	104	126	126
	0℃	33	50	67	100	126	126
	-10℃	32	48	64	96	126	126
	-20℃	31	46	62	93	124	126
20KTV-CT	10℃	25	37	50	75	100	107
	0℃	24	36	48	72	96	107
	-10℃	23	35	47	70	93	107
	-20℃	23	34	45	67	90	107

## 標準熱出力 (ヒーティングケーブルを金属配管上に施工し、保温処理した場合の出力)

- Ⓐ 20KTV-CT
- Ⓑ 15KTV-CT
- Ⓒ 8KTV-CT
- Ⓓ 5KTV-CT

